

（デイあり）

●参加費 1人2000円（傷害保

険は各自で加入）

●申込期限 8月31日（木）

●申し込みと問い合わせ先

市テニス協会 事務局（〒81

6・0952 下大利4・3・6）

✉ onojota@gmail.com

☎（596）7344

☎ 090（7980）4754

◆軟式の部

●期日 9月18日（祝・月）

※雨天の場合は10月1日（日）に順延

●受付時間 午前8時～8時50分

●種目 ◇45歳以上男子◇45歳以上

女子◇一般男子◇一般女子◇

中級男子◇中級女子

●参加費 1組2000円（傷害保

険は各自で加入）

●会場 まどかパークテニスコート

●申込期限 9月8日（金）

●申し込みと問い合わせ先

市テニス協会 菅浦重人（〒8

16・0983 月の浦3・2・

3・505）

☎ / ☎（595）4377



市テニス協会
ホームページ

春日大野城リサイクルプラザ 夏休み企画 工場バックヤード見学会

●対象者 大野城市・春日市に居住

している小学4～6年生

●期日 7月24日（月）・26日（水）

●時間 午前9時～11時15分

●内容 家庭から出た燃えないごみをリサ

イクルするために、どのようなことが

行われているのか工場内を見学します。

●定員 各10人（申込多数の場合は抽選）

●参加費 無料

●申込方法 ◇メール◇ファックス◇

はがき（希望日・氏名・ふりがな・

学年・保護者の住所・氏名・電話

番号・メールアドレスを記入）

※1世帯につき1通

※申し込みの時点で、保護者の了解

を得ているものとします。

※申込者へ14日（金）以降に、詳細（抽

選を行った場合は、その結果を合

む）をメールにて通知します。

●申込期限 7月12日（水） 午後5時

（消印・受信有効）

●会場・申し込みと問い合わせ先 春日

大野城リサイクルプラザ（春日市

春日公園）
☎（596）7066
☎（595）4140
✉ koplaza@cst.ne.jp

あけてみよう！歴史のとびら かつて、大野の町にアメリカがあった

165



〈白木原ベース通りの黄金時代〉

昭和32（1957）年には板付基地に駐留するアメリカ兵やその家族、軍関係者は約1万人に達しました。

彼らを顧客として急速に発展を遂げた白木原ベース通りのにぎわいについて、白木原在住の人によれば、「西鉄白木原駅東口前で母がライト美容室を営んでいた、近所に8軒の米軍ハウスがあった。ある日、そのハウスに住んでいるアメリカ人の奥さんが美容室に来て、「プリーズマリリン・モンロー」と言い、母は注文通りにアメリカ人の奥さんをマリリン・モンローのヘアスタイルにした。すると、その奥さんは大喜びで近所や友達のアメリカー人の奥さんたちに宣伝してくれ、美容室は大繁昌になった。新婚旅行でマリリン・モンローが来福した頃で彼女の髪型は大流行していて、美容室でマリリン・モンローの髪型になったアメリカ人の奥さんたちは笑顔で店を出て行き、白木原ベース通りの町中がマリリン・モンローだらけになっていた。そんな白木原ベース通りにはバーもたくさんあり、ウイスキー一杯もビールもつまみも全部千円。千円だからおつりを払う手間もないし、先にお金を受け取ってから酒

やつまみを渡していた。カウンターの下に置いたリングボックスに千円札をどんどん入れていたら、箱に入らずもこぼれてくるので、リングボックスに入れた千円札を足で踏みつけてバーカウンターで働いていたと知り合いから聞いた。戦後すぐ、日本人はご飯も食べられないほど貧しい時に基地ができ、白木原ベース通りは黄金時代を迎えていた。そんな当時の様子を知らる人も年々少なくなってきた。」と懐かしそうに語っています。

基地返還後、春日大橋の建設に伴い白木原ベース通りは両側5mずつ拡張され、当時の面影は残っていません。ただ、かつてそこにあったアメリカがなくなっても市内には当時の物語や遺構が遺されているのです。



白木原ベース通りの日常風景
（個人提供）

●問い合わせ先

心のふるさと館文化財担当

☎（558）2206